



また、2024年にはドクターズラインとして、バクチオールを高濃度で配合したバクチセラムが発売。守るだけでなく、優しく攻めるというラインが登場し、さらにエイジングケアも視野に入れていることができます。

2つ目の魅力は価格帯です。カラージュリペアシリーズが2,000円台と、非常に低コストを実現しています。1番高いバクチセラムでも8,900円台と他のドクターズコスメと比較しても圧倒的な低コストを実現。これにより、10代、20代の若年層から、年金生活の高齢者まで幅広く、そして長期に継続できるスキンケアとして人気を集めています。



医療法人東横会
マリボサビューティークリニック
理事長
広島 光恵 先生
ひろしま みつえ ●2001年名古屋大学医学部卒業、JA愛知厚生連安城東生病院研修終了後、名古屋大学皮膚科学教室入局。各病院で奮闘を担い、2013年広島皮ふ科院長、2021年マリボサビューティークリニック 理事長に就任。

医療法人造聖会
セイコムメディカルクリニック
理事長
曾山 聖子 先生
そやま せいこ ●福岡大学医学部卒業、福岡大学病院皮膚科入局後、博多駅前クリニック皮膚科部長を経て大手美容外科院長就任。平成18年セイコムメディカルビューティークリニック開院、平成28年福岡院開院。

Matsumoto Clinic
院長
田中 倫子 先生
たなか のりこ ●平成14年久留米大学医学部卒業後、久留米大学皮膚科学教室入局。平成22年に日本皮膚科学会認定皮膚科専門医を取得し、平成23年松本病院にて皮膚科診療を開始、令和4年1月松本病院院長就任。

プロから学ぶ! ドクターズコスメの魅力と使い方

自費研フェスティバル2024にて行われた、「クリニック専売 スキンケアの未来」の講演の様子をダイジェストでご紹介。レカルカDREX/ナビジョンDR/カラージュリペアシリーズと一緒に、医療専売コスメの魅力をアピールしました。

患者様の状態や肌質にあった セレクトが重要

広島先生 V 医療機関専売品のレカルカDREXのピーリングジェルは、医療でのピーリングのようでありながら、炎症を起さないので、お家でホームケアとして週2回くらい使っても肌荒れを起さずに済みます。

曾山先生 V レカルカ製品の魅力は、成分や製剤だけではなく、効果が長持ちするように、すこくお金をかけてパッケージや容器にもこだわっているんですね。ビタミンCの製剤は、いろんな企業が取り扱っていますが、空気に触れるとすぐ劣化しやすい。レカルカは、容器にこだわって、その効果が長持ちする唯一のような容器を使っているのです。

そしてナビジョンDRですが、「ハイドロキノンが使えないけれど、白くなりたいたい」方や、30代以上のエイジングが気になってきた方に「案内しています」。

また、カラージュリペアのトラネキサム酸は、ターマペンやフラクシオナルレザーをした後にも安心して使えます。

田中先生 V 私は、熱を加えるような治療だったりとか、ニードルを使った治療のほてり感などを鎮める役目として、カラージュリペアブライトを使うこともあります。

人気を集める3ブランドの 医療専売スキンケアシリーズとは?

広島先生 V 約2年前にレカルカから誕生した「DREXシリーズ」は、レカルカという、エステサロンから生まれたスキンケアアラインの流れをくむ美容医療とのかけ橋になる化粧品です。施術前後に使うことができ、医療グレードのEGF、最新型の両親媒性ビタミンC誘導体、ナイアシナミド、幹細胞順化培養液、クイラ根エキスなどのこだわりのある美容成分が入っています。

曾山先生 V ナビジョンDRは、約19年前くらいからある「ナビジョン」というブランドで、元々資生堂が開発に携わっており、現在は岩城製薬さんが扱っています。

ナビジョンDRといえば「トラネキサム酸」というイメージが強いですが、内服でも有名な「トラネキサム酸」ですが、こちらは肌荒れや、シミ、そばかすなどにも使用できます。

さらにこのナビジョンの特徴のひとつに、資生堂さんが最初開発に携わった美白成分の「4MSK」を含んでおり、ハイドロキノン以外の美白成分という意味では、結構強いブランドだと思います。そして、最近配合されているのが、ステムランDGという製剤ですが、これが

ただ、カラージュリペアに限らず色々ミックスして、ライン使いではなくその方の肌質をみてご提案しています。

美容医療の効果を高めるためには 日々のスキンケアが大切

広島先生 V 施術でダウンタイムが想定されるときが、ドクターズコスメの出番だと思います。普通のスキンケアではない医療専売だからこそ安心して使える面がありますよね。

それと、スキンケアは毎日の積み重ね。自分の肌と向き合ってもらう時間や思いを大切にしたいですね。美容医療の効果をもっとあげたいと思います。

田中先生 V 普段使っているスキンケアが、疾患を助長しているケースもあります。看護師であったり、医師である私たちのプロの目で、スキンケアまで患者様にご案内してあげるのが、美容医療としてとても大事なポイントだと思います。

曾山先生 V 医療機関専売コスメだけに目を向けても数多くありますよね。自分のクリニックのターゲット層にあった化粧品ブランド、そして信頼できる化粧品ブランドを、私たちが選んでうまく患者様に提供し、スキンケアの重要性を伝えつつ、患者様がハッピーになる方向に導くことができれば良いですね。

潤いやハリを増やしてくれ、さらにはその美白成分をより浸透させることもできると思います。

田中先生 V 「カラージュリペアシリーズ」は、製薬会社が手掛ける安心安全なスキンケアアブランドです。持田製薬がスキンケア事業を始めたのは1970年であり長い歴史を持っています。

カラージュリペアシリーズには2つの特徴があり、1つはこだわり抜いた成分です。高濃度のトラネキサム酸と高浸透型のセラミドを有しておりますので、皮膚の炎症を抑え、バリア機能を改善したい方におすすめです。



Lekarka社よりコメント

昨今、美容医療業界が盛り上がりを見せる中、多くのクリニックで治療の一環として、肌の土台作りとなるスキンケアの重要性が、大変注目されています。今回のセミナーでは、皮膚治療のプロである3名の人気ドクターをゲストに招き、今後さらに美容医療業界における化粧品品の重要性を認知して、広げていきたいという想いで、医療機関専売化粧品として、業界を牽引する3社が、業界初となるカラーボセミナーを実現させました。

